



知事が行く!
突撃取材! Part2
～三重のひと～

第18回

～真珠のように世界で輝け!～

県内初の女子ラグビーチーム パールズ PEARLS

インタビュー詳細版

(お話をいただいた方)

パールズ
PEARLS

キャプテン

いとう えみ
伊藤 絵美さん

(聞き手)

三重県知事

鈴木 英敬



いとう えみ
伊藤 絵美さん

知事：伊藤さんにとって三重県初の女子ラグビーチーム「パールズ」は、どのような存在でしょうか。

伊藤：今の生活に欠かせない大切な存在です。パールズ中心に、私は生きています。毎日が、とても充実していますね。

知事：パールズに入ってから生活は変わりましたか。

伊藤：私はもともと、朝明高校や四日市高校で体育教師として勤務していました。高校教諭とラグビーを両立しようと頑張っていました。なかなか苦労が多かったですね。パールズに入ってから、たくさんのサポートのおかげで、ラグビーに集中することができます。それだけに絶対、結果を出したいと思っています。

知事：なるほど。三重県では国体に向けてスポーツの推進を加速していますが、伊藤さんの実体験を踏まえて、アスリートの皆さんがより活躍できるようにするには、どんな環境があればいいと思いますか。

伊藤：そうですね。今、私は所属している会社をはじめスポンサー企業の皆様から、勤務形態の配慮や食事面、身体のケアなど、アスリートにとって申し分ないサポートをいただいていますので、絶対に結果を出して、さまざまな方々に恩返ししなきゃいけないと考えています。



パールズの皆さんの練習に参加しました。

知事：そうですね。アスリートを支援する企業や団体が、もっと増えればいいですね。

伊藤：はい。そうなれば、もっともっと競技に集中できて、三重県のスポーツのレベルが向上し結果を出すことで、県外にアピールできると思います。

知事：実際に試してみて、うまくいくケースがあると思うので、いろんな三重県の企業がスポーツ選手を支援してくれるといいですね。

伊藤：そうですね。

知事：2019年にはラグビーワールドカップも日本で開催されて、三重県では鈴鹿市と一緒に合宿の誘致なども行っていますが、伊藤さんが思うラグビーの魅力について教えてください。

伊藤：はい、本当に魅力いっぱいのスポーツだと思っています。私は学生時代、バスケットボールをしていましたが、他競技から転向しても、自分の持ち味が発揮できるポジションや、プレーができるということが一つあります。私もバスケットの経験がありましたので、すぐなじむことができました。

知事：なるほど。

伊藤：ラグビーではタックルであったり、もみくちゃになりながら激しいボールの争奪戦を行ったりしてケガをすることもあります。それでも、メンバーのために、チームのために、体を張れる、とても素晴らしいスポーツだと思います。それだけに、グラウンドの外でも、日常生活の中でも強い絆ができていますね。一生の宝物になるようなメンバーに出会えます。

知事：なるほど。最初に話していただいたラグビーは多様なポジションがあるので、一人ひとりの特性を生かすことができる。これは、いろんな人たちが取り組めるスポーツだということですね。

伊藤：そうですね。柔道から来た選手は体幹が強いので、スクラムやラインアウトというフォワードのプレーですごく生かされます。私はバスケットをやっていたおかげでステップだったり、スピードだったりというところは、今のポジションにすごくつながっています。



キックが難しい！結果は残念ながらゴロキックでした。



PEARLSアカデミーなど、次代を担う選手を育成する取り組みも行われています。



ラグビーの普及促進をめざして、県内の小学校・中学校・高校などで出前授業を開催しています。

知事：最後に伊藤さんのアスリートとしての夢を教えてくださいませんか。

伊藤：まずは、パールズが日本一になって、知事に報告したいです。

知事：ありがとうございます。個人としては、どうですか。

伊藤：私は、2010年から2015年まで日本代表としてプレーさせていただきましたが、今は外れている状況です。ただ、日常のトレーニングで、しっかり成果を積み上げて、また日本代表に復帰したいと思っています。またパールズからジュニアを含めて一人でも多くの日本代表選手が出て、三重から世界に羽ばたいてほしいと思います。

知事：素晴らしい。これからも頑張ってください。ありがとうございました。

伊藤：ありがとうございました。



今年「えひめ国体ベスト4以上」「太陽生命ウィメンズセブンズシリーズのコアチーム昇格」を目標にしています。



※インタビューの内容は、読みやすさの観点から一部要約等を行っています。
※記載内容、写真の無断転載を禁じます。
※内容に関するご意見・お問い合わせは、三重県戦略企画部広聴広報課まで

〒514-8570 三重県津市広明町13
☎ 059-224-2788 FAX 059-224-2032
E-mail koho@pref.mie.jp